薬品名 投与量/体表面積	投与 方法	患者投与量	Day1 (/)	···Day14	Day1 (/)
レボホリナート (1-LV) 200mg/m ²	点滴	mg	\		\downarrow
フルオロウラシル (5FU) 400mg/m ²	点滴	mg	\downarrow		\downarrow
トポテシン (CPT-11) 150mg/m ²	点滴	mg	\downarrow	2 週間を 1 コース	\
フルオロウラシル (5FU) 2400mg/m²	持続注入	mg	mg ↓		\
アバスチン or ベバシズマブ BS (Bevacizumab) 5mg/kg	点滴	mg	\downarrow		\downarrow

アロカリス 235mg/body	点滴	235mg	<u> </u>		↑
パロノセトロン 0.75mg/body	点滴	0.75mg	1	2 週間を 1 コース	\uparrow
デカドロン 6.6mg/body	点滴	6.6mg	<u> </u>		↑

患者投与量との一致を確認!

《薬剤調製》

						T		
	薬品名	規格	実際投与量	投与量小計	投与量合計/日	希釈液/量	投与速度/方法	
(I)	①レボホリナート					5%ブドウ糖	120 分/点滴	
100		100mg			mg	$250\mathrm{mL}$	120 万/ 尽值	
@-	フルオロウラシル bolus	050	V			5%ブドウ糖	E 八/占海	
	DIVA LIJ J DIV bolus	250mg	V	V mg m		$100 \mathrm{mL}$	5 分/点滴	
3	フルオロウラシル 持続	250mg	V	mg	mg	生食適量	46hr/持続注入	
	④トポテシン					5%ブドウ糖	90 分/点滴	
4	トルノシン	100mg			mg	$250 \mathrm{mL}$	30 刀/总個	
6	アバスチン、ベバシズマブ BS	100mg				生食 100mL	下到关照/占海	
(0)	O MAY DO N M WAY BS	400mg			mg	生良 100mL	下記参照/点滴	
	アロカリス	235mg	1V	235mg	235mg			
6	パロノセトロン点滴バッグ	0.75mg	1V	0.75mg	0.75mg		30 分/点滴	
	デカドロン	6.6mg	1V	6.6mg	6.6mg			

投与間隔≫		(下記参照)	(30分)	4	(90分) (120分)	(5分)	4	6 時間	
投与順番≫	5	\longrightarrow	\bigcirc		\longrightarrow	②>	3 -		終了

【コメント】

⑤アバスチン、ベバシズマブ BS 初回 90 分/2 回目 60 分/3 回目以降 30 分

薬品名 投与量/体表面積	投与 方法	患者投与量	Day1 (/)	···Day14	Day1 (/)
レボホリナート (1-LV) 200mg/m ²	点滴	mg	\downarrow		\downarrow
フルオロウラシル (5FU) 400mg/m²	点滴	mg	\		\downarrow
エルプラット (L-OHP) 85mg/m ²	点滴	mg	\downarrow	2 週間を 1 コース	1
フルオロウラシル (5FU) 2400mg/m²	持続注入	mg	mg ↓		\downarrow
アバスチン or ベバシズマブ BS (Bevacizumab) 5mg/kg	点滴	mg	\downarrow		\downarrow

()(1)//(1)//						
アロカリス	点滴	235mg	↑		↑	l
235mg/body	四下元	200mg	l			l
パロノセトロン	点滴	0.75mg	↑	2 週間を 1 コース	^	l
0.75mg/body	小個	0.75mg	l	2週間を1コース		ĺ
デカドロン	点滴	G. G	↑		^	l
6.6mg/body	小個	6.6mg				ı

患者投与量との一致を確認!

《薬剤調製》

					•			
	薬品名	規格	実際投与量	投与量小計	投与量合計/日	希釈液/量	投与速度/方法	
(I)	ンボホリナート	25mg				5%ブドウ糖	120 分/点滴	
j	ン 	100mg			mg	$250 \mathrm{mL}$	120 万/ 尽何	
9	フルオロウラシル bolus	250mg	V			5%ブドウ糖	► 八八日本	
ŷ	DIVA E 9 7 2 IV bolus	1000mg	V	mg	mg	100mL	5 分/点滴	
(S)	フルオロウラシル 持続	250mg	V	m cr		生食適量	46hr/持続注入	
9		1000mg	V	mg	mg	工及過里		
6	ェルプラット	100mg	V	V ma		5%ブドウ糖	120 分/点滴	
4		Toomg	V	mg	mg	$250 \mathrm{mL}$	120 万7点值	
6 7	アバスチン、ベバシズマブBS	100mg			ma	生食 100mL	下記参照/点滴	
9	MADOL NAME BS	400mg			mg	主及 IOOIIIL	上的多思小小面	
	アロカリス	235mg	1V	235mg	235mg			
6	パロノセトロン点滴バッグ	0.75mg	1V	0.75mg	0.75mg		30 分/点滴	
	デカドロン	6.6mg	1V	6.6mg	6.6mg			

投与間隔≫		(下記参照)	(30分)	4	(120 分) (120 分)		(5分)		46 時間	
投与順番≫	(5)	→	\bigcirc	1	\longrightarrow	2	\longrightarrow	3	\longrightarrow	終-

【コメント】

⑤アバスチン、ベバシズマブ BS 初回 90 分/2 回目 60 分/3 回目以降 30 分

◇レジメン No.05003《大腸癌:Afli+FOLFIRI》

L	· ~\
-m	——————————————————————————————————————
~~ 1	עייא
	17/17

薬品名 投与量/体表面積	投与 方法	患者投与量	Day1 (/)	···Day14	Day1 (/)
レボホリナート (I-LV) 200mg/m²	点滴	mg	\		\downarrow
フルオロウラシル (5FU) 400mg/m²	点滴	mg	\downarrow		↓
トポテシン (CPT-11) 150mg/m ²	点滴	mg	\downarrow	2 週間を 1 コース	\downarrow
フルオロウラシル (5FU) 2400mg/m²	持続注入	mg	\		\downarrow
ザルトラップ 4mg/kg	点滴	mg	\downarrow		\downarrow

(支持療法)

アロカリス 235mg/body	点滴	235mg	1		↑
パロノセトロン 0.75mg/body	点滴	0.75mg	↑	2週間を1コース	↑
デカドロン 6.6mg/body	点滴	6.6mg	↑		↑

患者投与量との一致を確認!

《薬剤調製》

	薬品名	規格	実際投与量	投与量小計	投与量合計/日	希釈液/量	投与速度/方法	
(I)	①レボホリナート				****	ブドウ糖	120 分/点滴	
(I)	/ ルルップート	100mg			mg	$5\%250\mathrm{mL}$	120 万7 总值	
@-	フルオロウラシル bolus	250mg	Δ.	200 G	m. a.	ブドウ糖	5 分/点滴	
(a)	フルスロリフシル bolus	250mg	A	mg	mg	5%100mL	9 万7 尽循	
37	フルオロウラシル 持続	250mg	A	mg	mg	生食適量	46hr 持続注入	
	トポテシン	40mg				ブドウ糖	90 分/点滴	
4	「 ル	100mg			mg	$5\%250\mathrm{mL}$	90 刀尽间	
(E)+	ボルトラップ	100mg				生食 100mL	60 分/点滴	
(0)		200mg			mg	生良 100mL	00 万/ 点個	
	アロカリス	235mg	1V	235mg	235mg			
6	パロノセトロン点滴バッグ	0.75mg	1V	0.75mg	0.75mg		30 分/点滴	
	デカドロン	6.6mg	1V	6.6mg	6.6mg			

投与間隔≫	(30分)	(60 %) $(90 %)$ $(120 %)$	(5分)	46 時間 (持続注入)	終
投与順番≫	$\bigcirc \longrightarrow \bigcirc$	\longrightarrow 1 \longrightarrow	$2 \longrightarrow 3$	\longrightarrow	了

【コメント】

インラインフィルター付きルートを使用する。

アロカリス投与時はプロイメンドまたは内服イメンドカプセルとの重複ないか確認

◇レジメン No.05004《大腸癌:サイラムザ+FOLFIRI》

-	101
W	- X
	7/1-7

薬品名 投与量/体表面積	投与 方法	患者投与量	Day1 (/)	···Day14	Day1 (/)
レボホリナート (1-LV) 200mg/m ²	点滴	mg	\downarrow		↓
フルオロウラシル (5FU) 400mg/m ²	点滴	mg	\downarrow		↓
トポテシン (CPT-11) 150mg/m ²	点滴	mg	\downarrow	2 週間を 1 コース	↓
フルオロウラシル (5FU) 2400mg/m²	持続 注入	mg	\downarrow		↓
サイラムザ (Ramucirumab) 8mg/kg	点滴	mg	\downarrow		↓

(支持療法)

アロカリス 235mg/body	点滴	235mg	↑		↑
パロノセトロン 0.75mg/body	点滴	0.75mg	1	2 週間を 1 コース	↑
デカドロン 6.6mg/body	点滴	6.6mg	↑		↑

患者投与量との一致を確認!

《薬剤調製》

	薬品名	規格	実際投与量	投与量小計	投与量合計/日	希釈液/量	投与速度/方法	
① I	ンボホリナート	25mg 100mg			mg	ブト゚ウ糖 5%250mL	120 分/点滴	
27	フルオロウラシル bolus	250mg	A	mg	mg	フ゛ト゛ウ糖 5%100mL	5 分/点滴	
37	フルオロウラシル 持続	250mg	A	mg	mg	生食適量	46hr 持続注入	
4	トポテシン	40mg 100mg			mg	ブドウ糖 5%250m L	90 分/点滴	
(<u>5</u>)	サイラムザ	100mg 500mg			mg	生食 250mL	60 分/点滴	
	アロカリス	235mg	1V	235mg	235mg			
6	パロノセトロン点滴バッグ	0.75mg	1V	0.75mg	0.75mg		30 分/点滴	
	ネオレスタール	10mg	1A	1A	10mg		30 刀/总阀	
	デカドロン	6.6mg	1V	6.6mg	6.6mg			
7	生食	50ml	1V				5 分/点滴	

投与間隔≫	;)	30分)	(60分)	(5分)	4	(90 分) (120 分)		(5分)	46 時間 (持続注入)	終
投与順番》	6 -	\longrightarrow \bigcirc	\longrightarrow 7	>	1	→	2	→ ③	\longrightarrow	了

【コメント】

インラインフィルター付きルートを使用する。

薬品名 投与量/体表面積	投与 方法	患者投与量	Day1 (/)	•••	Day8 (/)	· · · Day14	Day1 (/)
レボホリナート(l-LV) 200mg/m ²	点滴	mg	\downarrow				\downarrow
フルオロウラシル (5FU) 400mg/m ²	点滴	mg	↓				\
トポテシン(CPT-11) 150mg/m ²	点滴	mg	\			の問題を1つ、つかみで	\
フルオロウラシル (5FU) 2400mg/m ²	持続注入	mg	\downarrow			2 週間を 1 コースとする	\downarrow
アービタックス (Cetuximab) 初回 400mg/m² 以後 250mg/m²	点滴	mg	\downarrow		↓		\
(支持療法)							
アロカリス 235mg/body	点滴	235mg	1				1
パロノセトロン 0.75mg/body	点滴	0.75mg	1			の細胞なしっ、つなナフ	\uparrow
デカドロン 6.6mg/body	点滴	6.6mg	↑		1	2 週間を 1 コースとする	↑
ネオレスタール	点滴	10mg	↑		↑		↑

患者投与量との一致を確認!

10mg

《薬剤調製》

10mg/body

					•			
	薬品名	規格	実際投与量	投与量小計	投与量合計/日	希釈液/量	投与速度/方法	
(I) i	レボホリナート	25mg				ブドウ糖	120 分/点滴	
U)	レかかりノート	100mg			mg	$5\%250\mathrm{mL}$		
⊘ -	フルオロウラシル bolus	250mg	Λ	m or	m. a.	ブト゛ウ糖	5 分/点滴	
(a)	7 /V A II Y J Z /V DOIUS	250mg	A	mg	mg	$5\%100 \mathrm{mL}$		
3	フルオロウラシル 持続	250mg	A	mg	mg	生食適量	46hr 持続注入	
	トポテシン	40mg			a	ブドウ糖	90 分/点滴	
4	トかノンン	100mg			mg	$5\%250\mathrm{mL}$		
⑤	アービタックス	100mg	V	mg	mg	生食 250mL	下記参照/点滴	
	アロカリス	235mg	1V	235mg	235mg			
6	パロノセトロン点滴バッグ	0.75mg	1V	0.75mg	0.75mg		30 分/点滴	
	デカドロン	6.6mg	1V	6.6mg	6.6mg		30 刀/鳥個	
	ネオレスタール	10mg	1A	10mg	10mg			
7	生食	100ml	1V	1V	1V	生食 100ml	30 分/点滴	
8	生食	100ml	1V	1V	1V	生食 100ml	下記参照/点滴	
9	デカドロン	6.6mg	1V	6.6mg	6.6mg	生食 100mL	15 公/占海	
	ネオレスタール	10mg	1A	10mg	10mg	工及 100IIIL	15 分/点滴	

(Day1)

投与間隔≫

(30分)

点滴

(30分) (下記参照)

(下記参照)

(90分) (120分)

(5分)

(持続注入)

(Day8)

投与間隔≫

(15分)

(30分)

(下記参照)

(下記参照)

【コメント】 ⑤アービタックス 初回 120 分/2 回目以降 60 分

アービタックス投与終了後からトポテシン投与開始までの時間(生食®の投与時間) 初回60分/2回目以降15分

薬品名 投与量/体表面積	投与 方法	患者投与量	Day1 (/)	····Day14	Day1 (/)
レボホリナート(1-LV) 200mg/m ²	点滴	mg	\downarrow		\downarrow
フルオロウラシル (5FU) 400mg/m ²	点滴	mg	\		\downarrow
トポテシン (CPT-11) 150mg/m ²	点滴	mg	\	2 週間を 1 コースとする	\downarrow
フルオロウラシル (5FU) 2400mg/m ²	持続注 入	mg	\downarrow		\downarrow
ベクティビックス (Panitumumab) 6mg/kg	点滴	mg	\		ļ

アロカリス 235mg/body	点滴	235mg	↑		↑
パロノセトロン 0.75mg/body	点滴	0.75mg	1	2週間を1コースとする	\uparrow
デカドロン 6.6mg/body	点滴	6.6mg	↑		↑

患者投与量との一致を確認!

《薬剤調製》

	薬品名	規格	実際投与量	投与量小計	投与量合計/日	希釈液/量	投与速度/方法	
	レボホリナート	25mg				ブドウ糖	120 分/点滴	
(I)		100mg			mg	$5\%250\mathrm{mL}$	120 万/ 点個	
@-	フルオロウラシル bolus	250mg	Λ	m c	ma	ブト゛ウ糖	E 公/占海	
(a)	Divid E 9 7 5 7 bolus	250mg	A	mg	mg	$5\%100 \mathrm{mL}$	5 分/点滴	
37	フルオロウラシル 持続	250mg	A	mg	mg	生食適量	46hr 持続注入	
(A)	トポテシン	40mg				ブト゛ウ糖	90 分/点滴	
4	トルノンン	100mg			mg	$5\%250\mathrm{mL}$		
⑤~	ベクティビックス	100mg	V	mg	mg	生食 100mL	60 分/点滴	
	アロカリス	235mg	1V	235mg	235mg			
6	パロノセトロン点滴バッグ	0.75mg	1V	0.75mg	0.75mg		30 分/点滴	
	デカドロン	6.6mg	1V	6.6mg	6.6mg			
7	生食	250ml	1V	1V	1V	生食 250ml	下記参照/点滴	

投与間隔≫	(30分)	(60分)	(下記参照)	4	(90分) (120分)	(5分)	46 時間 (持続注入)	終
投与順番》(6	$\longrightarrow (5)$	$\longrightarrow (7)$	→	\bigcirc	→	$(2) \longrightarrow (3)$	→	了

【コメント】 インラインフィルター付きルートを使用する。

ベクティビックス投与終了からトポテシン投与開始までの時間(生食⑦の投与時間) 初回 60 分/2 回目以降 15 分

アロカリス投与時はプロイメンドまたは内服イメンドカプセルとの重複ないか確認

薬品名 投与量/体表面積	投与 方法	患者投与量	Day1 (/)	14	Day1 (/)
トポテシン (CPT-11) 150mg/m²	点滴	mg	\downarrow		\downarrow
レボホリナート (1-LV) 200mg/m ²	点滴	mg	↓		↓
エルプラット (1-OHP) 85mg/m ²	点滴	mg	↓	2週を1コースとする	↓
フルオロウラシル (5FU) 3000mg/m ²	持続注入	mg	\downarrow		\downarrow
アバスチン or ベバシズマブ BS (Bev) 5mg/kg	点滴	mg	↓		\downarrow

() () () ()						
アロカリス	点滴	235mg	↑			
235mg/body	711111111	2001118	1			
パロノセトロン	点滴	0.75	↑	0. 田子 1	↑	
0.75mg/body	小仙	0.75mg		2 週を 1 コースとする		
デカドロン	上海	C. C	^		^	
6.6mg/body	点滴	6.6mg				

患者投与量との一致を確認!

《薬剤調製》

					▼			
	薬品名	規格	実際投与量	投与量小計	投与量合計/日	希釈液/量	投与速度/方法	
	①トポテシン				, ma cr	ブト゛ウ糖	60 分/点滴	
<u>U</u>	「 ル フンフ	100mg			mg	$5\%250\mathrm{mL}$	00 刀/ 息個	
<u> </u>	ンボホリナート	25mg			ma	ブドウ糖	120 分/点滴	
2)		100mg			mg	$5\%250\mathrm{mL}$	120 万万杰侗	
(a)-	ェルプラット	100mg	V	ma	ma	ブドウ糖	120 分/点滴	
3 -		Toomg	V	mg	mg 5%250mL		140 刀/ 标值	
4)	フルオロウラシル	250mg	V	mg	mg	生食適量	46hr 持続注入	
(S)	アバスチン、ベバシズマブ BS	100mg			ma	生食 100mL	下記参照/点滴	
07	TO THE REPORT OF THE PARTY OF T	400mg			mg	工及 TOOME	下記参照/帰個	
	アロカリス	235mg	1V	235mg	235mg			
6	パロノセトロン点滴バッグ	0.75mg	1V	0.75mg	0.75mg		30 分/点滴	
	デカドロン	6.6mg	1.5A	9.9mg	9.9mg			

投与間隔≫		(下記参照)		(30分)		(60分)	2	(120 分) (120 分)		46 時間 (持続注入)	終了
投与順番≫	(5)		6	→	1	→	3	→	4	→	於了

【コメント】

⑤アバスチン、ベバシズマブ BS 初回 90 分/2 回目 60 分/3 回目以降 30 分

薬品名 投与量/体表面積	投与 方法	患者投与量	Day1	· · · Day14	Day1 (/)
レボホリナート(1-LV) 200mg/m ²	点滴	mg	\rightarrow		\downarrow
フルオロウラシル (5FU) 400mg/m ²	点滴	mg	\downarrow	のに関係される。マル・ナス	\downarrow
トポテシン (CPT-11) 150mg/m ²	点滴	mg	\downarrow	2 週間を 1 コースとする	\downarrow
フルオロウラシル (5FU) 2400mg/m²	持続注入	mg	\downarrow		\downarrow

アロカリス 235mg/body	点滴	235mg	1		1
パロノセトロン 0.75mg/body	点滴	0.75mg	1	2週間を1コースとする	1
デカドロン 6.6mg/body	点滴	6.6mg	↑		↑

患者投与量との一致を確認!

《薬剤調製》

	薬品名	規格	実際投与量	投与量小計	投与量合計/日	希釈液/量	投与速度/方法	
(I)	①レボホリナート				ma	ブト゛ウ糖	120 分/点滴	
Ψ,		100mg			mg	$5\%250\mathrm{mL}$	120 刀/ 点面	
<u>ඉ</u> -	フルオロウラシル bolus	250mg	A	ma	ma	ブドウ糖	5 分/点滴	
a ,	Dona L 9 9 2 7 Doius	250mg	A	mg	mg	5%100mL	0 八八小側	
37	フルオロウラシル 持続	250mg	A	mg	mg	生食適量	46hr 持続注入	
(A)	トポテシン	40mg			ma	ブドウ糖	90 分/点滴	
4		100mg			mg	$5\%250\mathrm{mL}$	90 刀/ 小小個	
	アロカリス	235mg	1V	235mg	235mg			
⑤	パロノセトロン点滴バッグ	0.75mg	1V	0.75mg	0.75mg		30 分/点滴	
	デカドロン	6.6mg	1V	6.6mg	6.6mg			

投与間隔≫		(30分)	4	(90 分) (120 分)	(5分)	46 時間 (持続注入)	終
投与順番≫	(5)	\longrightarrow	\bigcirc	→	$(2) \longrightarrow (3)$	→	了

チ時はプロイメン		

薬品名 投与量/体表面積	投与 方法	患者投与量	Day1 (/)	···Day14	Day1 (/)
レボホリナート(1-LV) 200mg/m ²	点滴	mg	\downarrow		\downarrow
フルオロウラシル (5FU) 400mg/m ²	点滴	mg	\downarrow		\downarrow
エルプラット (L-OHP) 85mg/m²	点滴	mg	\downarrow	2 週間を 1 コースとする	\downarrow
フルオロウラシル (5FU) 2400mg/m ²	持続注入	mg	\		\

アロカリス 235mg/body	点滴	235mg	1		↑
パロノセトロン 0.75mg/body	点滴	0.75mg	1	2 週間を 1 コースとする	↑
デカドロン 6.6mg/body	点滴	6.6mg	↑		↑

患者投与量との一致を確認!

《薬剤調製》

	薬品名	規格	実際投与量	投与量小計	投与量合計/日	希釈液/量	投与速度/方法	
	のレポホリナート					ブト゛ウ糖	120 分/点滴	
<u>U</u>		100mg			mg	$5\%250\mathrm{mL}$	120 万/总值	
@	②フルオロウラシル bolus		Δ.	A mg	ma	ブドウ糖	5 分/点滴	
. ن			A		mg	5%100mL	9 刀/ 尽個	
37	③フルオロウラシル 持続		A	mg	mg	生食適量	46hr 持続注入	
1 ₀	エルプラット	100mg	V		ma	ブドウ糖	120 分/点滴	
4)-		Toomg	V	mg	mg	$5\%250\mathrm{mL}$	120 万万点偷	
	アロカリス	235mg	1V	235mg	235mg			
⑤	パロノセトロン点滴バッグ	0.75mg	1V	0.75mg	0.75mg		30 分/点滴	
	デカドロン	6.6mg	1V	6.6mg	6.6mg			

投与間隔≫	(30分)	4	(120 分) (120 分)	(5分)	46 時間 (持続注入)	終
投与順番≫	$(5) \longrightarrow$	\bigcirc	>	$(2) \longrightarrow (3)$	→	了

アロカリス投与時はプロイメンドまたは内服イメンドカプセルとの重複ないか確認

◇レジメン No.05010 《大腸癌:mFOLFOXIRI》 外科

薬品名 投与量/体表面積	投与 方法	患者投与量	Day1 (/)	···Day14	Day1 (/)
トポテシン (CPT-11) 150mg/m ²	点滴	mg	\downarrow		\downarrow
レボホリナート (1-LV) 200mg/m ²	点滴	mg	\downarrow		\downarrow
エルプラット (1-OHP) 85mg/m ²	点滴	mg	↓	2 週を 1 コースとする	\downarrow
フルオロウラシル (5FU) 3000mg/m ²	持続 注入	mg	\downarrow		\downarrow

(支持療法)

アロカリス 235mg/body	点滴	235mg	\uparrow		\uparrow
パロノセトロン 0.75mg/body	点滴	0.75mg	\uparrow	2週を1コースとする	↑
デカドロン 6.6mg/body	点滴	6.6mg	↑		↑

患者投与量との一致を確認!

《薬剤調製》

	薬品名	規格	実際投与量	投与量小計	投与量合計/日	希釈液/量	投与速度/方法	
	①トポテシン				ma	ブドウ糖	60 分/点滴	
Ū	1. W. 7. 2. 2	100mg 25mg 100mg V		mg	$5\%250\mathrm{mL}$	00 刀/ 尽個		
(A)	レボホリナート	25mg			ma	ブドウ糖	120 分/点滴	
	②レボホリナート				mg	$5\%250\mathrm{mL}$	120 万7 总值	
@	③エルプラット		V	m a	m. a	ブドウ糖	120 分/点滴	
0 -	ニルノノクト	Toomg	V	mg	mg	$5\%250\mathrm{mL}$	140 刀/ 棕榈	
4)	フルオロウラシル	250mg	V	mg	mg	生食適量	46hr 持続注入	
	アロカリス	235mg	1V	235mg	235mg			
⑤	パロノセトロン点滴バッグ	0.75mg	1V	0.75mg	0.75mg		30 分/点滴	
	デカドロン	6.6mg	1.5A	9.9mg	9.9mg			

投与間隔≫		(30分)		(60分)	2	(120 分) (120 分)		46 時間 (持続注入)	終了
投与順番≫	(5)	→	\bigcirc	→	(3)	→ ($\widehat{4}$	\longrightarrow	小ご. 1

アロカリス投与時はプロイメンドまたは内服イメンドカプセルとの重複ないか確認	

◇レジメン No.05011 《大腸癌: Pani+mFOLFOX6》 外科

薬品名 投与量/体表面積	投与 方法	患者投与量	Day1 (/)	····Day14	Day1 (/)
レボホリナート(1-LV) 200mg/m ²	点滴	mg	\downarrow		\downarrow
フルオロウラシル (5FU) 400mg/m ²	点滴	mg	\downarrow		↓
エルプラット (L-OHP) 85mg/m²	点滴	mg	\downarrow	2週間を 1 コースとする	↓
フルオロウラシル (5FU) 2400mg/m ²	持続 注入	mg	\downarrow		↓
ベクティビックス (Panitumumab) _{6mg/kg}	点滴	mg	→		↓

(支持療法)

アロカリス 235mg/body	点滴	235mg	↑		1
パロノセトロン 0.75mg/body	点滴	0.75mg	↑	2週間を1コースとする	1
デカドロン 6.6mg/body	点滴	6.6mg	↑		↑

患者投与量との一致を確認!

《薬剤調製》

	薬品名	規格	実際投与量	投与量小計	投与量合計/日	希釈液/量	投与速度/方法
	レボホリナート	25mg				ブドウ糖	120 分/点滴
T.		100mg			mg	$5\%250\mathrm{mL}$	120 万7点值
<u>ത</u> -	フルオロウラシル bolus	250mg	Λ	m or		ブト゛ウ糖	5 分/点滴
(a)	Divid E 9 7 2 7 Doiles	250mg	А	mg	mg	$5\%100 \mathrm{mL}$	9 八八二個
37	フルオロウラシル 持続	250mg	A	mg	mg	生食適量	46hr 持続注入
A -	エルプラット	100mg	V	mg	, m, cr	ブト゛ウ糖	120 分/点滴
4)-	ニルノノット	Toomg			mg	$5\%250\mathrm{mL}$	120 万/ 尽闹
⑤ /	ベクティビックス	100mg	V	mg	mg	生食 100mL	60 分/点滴
	アロカリス	235mg	1V	235mg	235mg		
6	パロノセトロン点滴バッグ	0.75mg	1V	0.75mg	0.75mg		30 分/点滴
	デカドロン	6.6mg	1A	6.6mg	6.6mg		
7	生食	250ml	1V	1V	1V	生食 250mL	下記参照/点滴

投与間隔≫		(30分)	(60分)	(下記参照)	4	(120 分) (120 分)	(5分)	46 時間 (持続注入)	終
投与順番》	6	$\longrightarrow \overline{5}$	\longrightarrow 7	\longrightarrow	1	→	$2 \longrightarrow 3$	>	了

【コメント】 インラインフィルター付きルートを使用する。

ベクティビックス投与終了からエルプラット投与開始までの時間(生食⑦の投与時間)

初回 60 分/2 回目以降 15 分

アロカリス投与時はプロイメンドまたは内服イメンドカプセルとの重複ないか確認

薬品名 投与量/体表面積	投与 方法	患者投与量	Day1 (/)	2~14	···Day21	Day1 (/)
アバスチン or ベバシズマブ BS (Bev) 7.5mg/kg	点滴	mg	↓			↓
エルプラット (1-OHP) 130mg/m ²	点滴	mg	\downarrow		3 週を 1 コースとする	\downarrow
エスワンタイホウ ※1 下記参照	内服	mg	\downarrow	<u> </u>		\downarrow

(> 44 4 //31 (15 //					
アロカリス 235mg/body	点滴	235mg	\uparrow		↑
パロノセトロン 0.75mg/body	点滴	0.75mg	\uparrow	3週を1コースとする	↑
デカドロン 6.6mg/body	点滴	6.6mg	1		1

患者投与量との一致を確認!

《薬剤調製》

					· ·		
	薬品名	規格	実際投与量	投与量小計	投与量合計/日	希釈液/量	投与速度/方法
1	アバスチン、ベバシズマブ BS	100mg			***	生食 100ml	※2 下記参照
<u>u</u>) // / / C (// V V V BS	400mg			mg	生及 100mm	/点滴
2	エルプラット	100mg	V	mg	mg	ブドウ糖	120 分/点滴
	デカドロン	6.6mg	0.5V	3.3mg	3.3mg	$5\%500 \mathrm{mL}$	120 万/ 忌個
	アロカリス	235mg	1V	235mg	235mg		
3	パロノセトロン点滴バッグ	0.75mg	1V	0.75mg	0.75mg		30 分/点滴
	デカドロン	6.6mg	0.5V	3.3mg	3.3mg		
4	生食	50mL	1V				5 分/点滴

【コメント】

※1 エスワンタイホウ(S-1) は処方入力。

S-1:1日2回朝・夕食後、14日投薬7日休薬

S-1 投与量 BSA<1.25 ㎡: 80mg/day

 $1.25 \text{ m}^2 \leq BSA < 1.5 \text{ m}^2 : 100 \text{mg/day}$

 $1.5 \text{ m}^2 \leq BSA: 120 \text{mg/day}$

※2 アバスチン、ベバシズマブ BS 初回 90 分/2 回目 60 分/3 回目以降 30 分

薬品名 投与量/体表記	投与 面積 方法	患者投与量	Day1 (/)	···Day14	Day1 (/)
トポテシン (CPT-11) 150mg/m ²	点滴	mg	\downarrow		↓
アバスチン ベバシズマブ (Bevacizum: 5mg/kg	BS _{占滴}	mg	\	2 週間を 1 コース	\

アロカリス 235mg/body	点滴	235mg	↑		↑
パロノセトロン 0.75mg/body	点滴	0.75mg	↑	2 週間を 1 コース	↑
デカドロン 6.6mg/body	点滴	6.6mg	↑		↑

患者投与量との一致を確認!

《薬剤調製》

					▼			
	薬品名	規格	実際投与量	投与量小計	投与量合計/日	希釈液/量	投与速度/方法	
	トポテシン	40mg			ma	5%ブドウ糖	90 分/点滴	
Ū	1-4-7-2-2	100mg			mg	$250 \mathrm{mL}$	间流八八 06	
<u>ി</u> ത-	アバスチン、ベバシズマブBS	100mg			mg	生食 100mL	下記参照/点滴	
<i>\(\varphi\)</i>	JANA DE NAME DE	400mg				主及 TOOML		
	アロカリス	235mg	1V	$235 \mathrm{mg}$	235mg			
3	パロノセトロン点滴バッグ	0.75mg	1V	0.75mg	0.75mg		30 分/点滴	
	デカドロン	6.6mg	1V	6.6mg	6.6mg			
4	生食	50mL	1V				5 分/点滴	

投与間隔≫		(下記参照)		(30分)		(90分)		(5分)	
投与順番≫	2	→	3	\longrightarrow	\bigcirc	→	4	→	終了

② アハステン、ペハンスマフ BS 初回 90 分/2 回日 60 分/3 回日以降 30 分
アロカリス投与時はプロイメンドまたは内服イメンドカプセルとの重複ないか確認

◇レジメン No.05014 《大腸癌:アバスチン+TAS102 (5&2)、ベバシズマブ BS+TAS102(5&2)》外科

薬品名 投与量/体表面積	投与 方法	患者投与量	Day1 (/)	2~5	6~7	8~12	13~14	15	···Day28	Day1 (/)
アバスチン or ベバシズマブ BS (Bev) 5mg/kg	点滴	mg	↓					\downarrow		\downarrow
ロンサーフ (TAS102) 70mg/㎡/day ※1 下記参照	内服	mg	↓	\		\			4週1コース	\downarrow

↑ 患者投与量との一致を確認!

《薬剤調製》

	薬品名	規格	実際投与量	投与量小計	投与量合計/日	希釈液/量	投与速度/方法
	アバスチン、ベバシズマブ BS	100mg				生食 100ml	※2 下記参照/点滴
	TANATO NAME OF THE ORDER	400mg			mg	生良 100ml	次2 下記参照/点個
2	生食	50mL	1V				5 分/点滴

投与間隔≫

(※2 下記参照)

(5分)

投与順番》 (1)

 \longrightarrow

② → 終了

※1 ロンサーフ(T	※1 ロンサーフ(TAS102)は処方入力。					
TAS102:5日投	薬、2 日休薬を 2	2 回繰り返し、14 日間休薬				
TAS102 投与量	70mg/m²/day	$BSA \le 1.07 \text{ m}^2: 70 \text{mg/day}$				
		$1.07 \text{ m}^2 \leq BSA \leq 1.23 \text{ m}^2: 80 \text{mg/day}$				
		$1.23 \text{ m}^2 \leq BSA \leq 1.38 \text{ m}^2: 90 \text{mg/day}$				
		1.38 m²≤BSA<1.53 m² : 100mg/day				
		1.53 m²≤BSA<1.69 m² : 110mg/day				
		$1.69 \text{ m}^2 \leq BSA \leq 1.84 \text{ m}^2 : 120 \text{mg/day}$				
		1.84 m²≤BSA<1.99 m² : 130mg/day				
		1.99 m²≤BSA<2.15 m² : 140mg/day				
		BSA≧2.15 m² : 150mg/day				
※2 アバスチン、ベ	ジバシズマブ BS	初回 90 分/2 回目 60 分/3 回目以降 30 分				

◇レジメン No.05015 《MSI-High・TMB-High を有する固形癌:ペムブロリズマブ (3 週)》

薬品名 投与量/体表面積	投与 方法	患者投与量	Day1 (/)	21	Day1 (/)
キイトルーダ 200mg/body	点滴	mg	1	3週1コース	\downarrow

患者投与量との一致を確認

薬品名	規格	実際投与量	投与量小計	投与量合計/日	希釈液/量	投与速度/方法
①生食	100ml	1V				15 分/点滴
②キイトルーダ	100mg			mg	生食 100mL	30 分/点滴
③生食	50ml	1V				5 分/点滴

投与間隔≫		(15分)		(30分)		(5分)	
投与順番≫	1	→	2	→	3	→	終了

◇レジメン No.05016 《大腸癌:XELOX(大腸)》

-	
$-\lambda \Lambda$	-
77	~/:

薬品名 投与量/体表面積	投与 方法	患者投与量	Day1 (/)	2~14	···Day21	Day1 (/)
エルプラット (1-OHP) 130mg/m²	点滴	mg	\		3週を1コースとする	\downarrow
ゼローダ 2000mg/m ²	内服	mg	1	1		\downarrow

(支持療法)

アロカリス 235mg/body	点滴	235mg	↑		1
パロノセトロン 0.75mg/body	点滴	0.75mg	\uparrow	3週を1コースとする	1
デカドロン 6.6mg/body	点滴	6.6mg	↑		1

患者投与量との一致を確認!

《薬剤調製》

	薬品名	規格	実際投与量	投与量小計	投与量合計/日	希釈液/量	投与速度/方法
1	エルプラット	100mg	V	mg	mg	5%ブドウ糖	2 時間/点滴
<u>(1)</u>	デカドロン	6.6mg	0.5V	3.3mg	3.3mg	$500 \mathrm{mL}$	2 时间/点值
	アロカリス	235mg	1V	235mg	235mg		
2	パロノセトロン点滴バッグ	0.75mg	1V	0.75mg	0.75mg		30 分/点滴
	デカドロン	6.6mg	0.5V	3.3mg	3.3mg		
3	生食	50mL	1V				5 分/点滴

投与間隔≫		(30分)		(2 時間)		(5分)	
投与順悉≫	\bigcirc	\longrightarrow	\bigcirc	\longrightarrow	\bigcirc	\longrightarrow	級「

ゼローダ(カペシタヒ	゛ン)は <u>C 法</u> で処方 <i>D</i>	人力。
カペシタビン:1日2	回朝・夕食後、14 日	日投薬7日休薬
カペシタビン投与量	2000mg/m²/day	BSA < 1.36 m ² : 2400mg/day
	1.36 n	n²≤BSA<1.66 m² : 3000mg/day
	1.66 n	ri≤BSA<1.96 m²: 3600mg/day
	1.96 n	ri≦BSA : 4200mg/day
アロカリス投与時はフ	プロイメンドまたは内	服イメンドカプセルとの重複ないか確認

薬品名 投与量/体表面積	投与 方法	患者投与量	Day1 (/)	2~14	···Day21	Day1 (/)
エルプラット (1-OHP) 130mg/m ²	点滴	mg	\downarrow			\downarrow
アバスチン or ベバシズマブ BS (Bev) 7.5mg/kg	点滴	mg	\downarrow		3週を1コースとする	↓
ゼローダ 2000mg/m ²	内服	mg	<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>

アロカリス 235mg/body	点滴	235mg	↑		\uparrow
パロノセトロン 0.75mg/body	点滴	0.75mg	↑	3週を1コースとする	↑
デカドロン 6.6mg/body	点滴	6.6mg	1		1

患者投与量との一致を確認!

《薬剤調製》

	薬品名	規格	実際投与量	投与量小計	投与量合計/日	希釈液/量	投与速度/方法	
1	エルプラット	100mg	V	mg	mg	ブドウ糖	2 時間/点滴	
<u>u</u>	デカドロン	6.6mg	0.5V	3.3mg	3.3mg	$5\%500 \mathrm{mL}$	2 时间/从间	
②アバスチン、ベバシズマブ BS		100mg				生食 100mL	下記参照/点滴	
(a)	O MAJO, N M W Y BS	400mg			mg	主良 100mL	1 60 今 积 / 示 伯	
	アロカリス	235mg	1V	235mg	235mg		30 分/点滴	
3	パロノセトロン点滴バッグ	0.75mg	1V	0.75mg	0.75mg			
	デカドロン	6.6mg	0.5V	3.3mg	3.3mg			
4	生食	50mL	1V				5 分/点滴	

投与間隔≫

(下記参昭)

(30分)

(2 時間)

(5分)

投与順番≫

(3)

(1) —

 $\widehat{A} \longrightarrow \bigotimes$

【コメント】

②アバスチン、ベバシズマブ BS 初回 90 分/2 回目 60 分/3 回目以降 30 分

ゼローダ(カペシタビン)は C法で処方入力。

カペシタビン:1日2回朝・夕食後、14日投薬7日休薬

カペシタビン投与量 2000mg/m³/day

 $BSA < 1.36 \text{ m}^2 : 2400 \text{mg/day}$

 $1.36 \text{ m}^2 \leq BSA < 1.66 \text{ m}^2 : 3000 \text{mg/day}$

 $1.66 \text{ m}^2 \leq BSA < 1.96 \text{ m}^2 : 3600 \text{mg/day}$

 $1.96 \text{ m}^2 \leq BSA : 4200 \text{mg/day}$

◇レジメン No.05018 《大腸癌:SOX(大腸)》

外科

薬品名 投与量/体表面積	投与 方法	患者投与量	Day1 (/)	2~14	···Day21	Day1 (/)
エルプラット (1-OHP) 130mg/m²	点滴	mg	\downarrow		3週を1コースとする	\downarrow
エスワンタイホウ ※下記参照	内服	mg	\downarrow	\downarrow		\

(支持療法)

アロカリス 235mg/body	点滴	235mg	1		1
パロノセトロン 0.75mg/body	点滴	0.75mg	↑	3週を1コースとする	↑
デカドロン 6.6mg/body	点滴	6.6mg	1		1

患者投与量との一致を確認!

《薬剤調製》

	薬品名	規格	実際投与量	投与量小計	投与量合計/日	希釈液/量	投与速度/方法	
1	エルプラット	100mg	V	mg	mg	ブドウ糖	120 分/点滴	
	デカドロン	6.6mg	0.5V	3.3mg	3.3mg	$5\%500 \mathrm{mL}$	120 万/ 尽個	
	アロカリス	235mg	1V	235mg	235mg			
2	パロノセトロン点滴バッグ	0.75mg	1V	0.75mg	0.75mg		30 分/点滴	
	デカドロン	6.6mg	0.5V	3.3mg	3.3mg			
3	生食	50mL	1V				5 分/点滴	

投与間隔≫		(30分)	(120分)		(5分)	
投与順番》	2	\longrightarrow	→	3	\longrightarrow	終了

【コメント】

S-1:1日2回朝・夕食後、14日投薬7日休薬

S-1 投与量 BSA<1.25 ㎡:80mg/day

 $1.25~\text{m}^2 \! \leq \! BSA \! < \! 1.5~\text{m}^2: 100 \text{mg/day}$

 $1.5 \text{ m}^2 \leq BSA : 120 \text{mg/day}$

薬品名 投与量/体表面積	投与 方法	患者投与量	day1	day8	day15	···Day28	day1
レボホリナート (l-LV) 250mg/m ²	点滴	mg ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ 4 週を 1 コースとする		1 囲た 1 コーフレナス	\		
フルオロウラシル (5FU) 500mg/m ²	U) _{点滴}		\downarrow	\	\downarrow	4 週ぞ 1 コースとする	\downarrow
(支持療法)							
グラニセトロン	点滴	1mg	↑	1	↑		↑

グラニセトロン 1mg/body	点滴	1mg	\uparrow	↑	1	4週を1コースとする	\uparrow
デカドロン 6.6mg/body	点滴	6.6mg	\uparrow	↑	1	4週を1コーへとりる	↑

患者投与量との一致を確認!

《薬剤調製》

	薬品名	規格	実際投与量	投与量小計	投与量合計/日	希釈液/量	投与速度/方法
①レボホリナート		25mg				ブドウ糖	190 八店海
		100mg			mg	$5\%250\mathrm{mL}$	120 分/点滴
2	フルオロウラシル	250mg	A	mg	mg	生食 50mL	5 分/点滴
3	グラニセトロン点滴バッグ	1mg	1V	1mg	1mg		15 分/点滴
(3)	デカドロン	6.6mg	1A	6.6mg	6.6mg		10 万7点值

	投与間隔≫		(15分)	(120分)	①開始 60 分後②を		
	投与順番≫	3	\longrightarrow	\longrightarrow	5分で投与する	\longrightarrow	終了
【コメント	-1						

薬品名 投与量/体表面積	投与 方法	患者投与量	Day1 (/)	\cdots Day14	Day1 (/)
レボホリナート(l-LV) 200mg/m ²	点滴	mg	\downarrow		\downarrow
フルオロウラシル (5FU) 400mg/m ²	点滴	mg	↓ ·	2 週間を 1 コースとする	\downarrow
フルオロウラシル (5FU) 2400mg/m ²	持続 注入	mg	\downarrow		\downarrow

		0	1		
グラニセトロン	点滴	1 m a	^		^
1mg/body	小小仙	1mg		 	
デカドロン	点滴	C Cma	↑	2 週間を1コースとする	^
6.6mg/body	- 小個	6.6mg			

患者投与量との一致を確認!

(2 時間)

《薬剤調製》

投与間隔≫

(15分)

					·		
	薬品名	規格	実際投与量	投与量小計	投与量合計/日	希釈液/量	投与速度/方法
(T)	①レボホリナート				ma	ブドウ糖	2 時間/点滴
Ū,		100mg			mg	$5\%250\mathrm{mL}$	7 时间/宗仙
@	②フルオロウラシル bolus		Λ	m or	ma	ブト゛ウ糖	5 分/点滴
(a)	フルタログラグル bolus	250mg	A	mg	mg	$5\%100 \mathrm{mL}$	9 刀/ 尽闹
3	フルオロウラシル 持続	250mg	A	mg	mg	生食適量	46hr 持続注入
4	グラニセトロン点滴バッグ	1mg	1V	1mg	1mg		15 分/点滴
4	デカドロン	6.6mg	1A	6.6mg	6.6mg		10 刀/总值

(5分)

46 時間

(持続注入)

	投与順番≫	4 -	\rightarrow 1	→	2 -	 (3 —	\rightarrow	終了	
【コメント】										
										

薬品名 投与量/体表面積	投与 方法	患者投与量	Day1 (/)	···Day14	Day1 (/)
アバスチン or ベバシズマブ BS(Bev) 5mg/kg	点滴	mg	\downarrow		\downarrow
レボホリナート(1-LV) 200mg/m ²	点滴	mg	\downarrow		\downarrow
フルオロウラシル (5FU) 400mg/m ²	点滴	mg	\	2 週間を 1 コースとする	\downarrow
フルオロウラシル (5FU) 2400mg/m ²	持続 注入	mg	↓		\

グラニセトロン 1mg/body	点滴	1mg	1	2週間を1コースとする	↑
デカドロン 6.6mg/body	点滴	6.6mg	↑	2 週間を1 コー∧こりの	1

患者投与量との一致を確認!

《薬剤調製》

	薬品名	規格	実際投与量	投与量小計	投与量合計/日	希釈液/量	投与速度/方法	
⊕	アバスチン、ベバシズマブ BS	100mg			ma	生食 100mL	※下記参照/点滴	
<u>u</u> ,	CANADO NA VARA DO	400mg			mg	主及 100mL	次 上 配 参照/ 点 個	
ெ	ンボホリナート	25mg				ブト゛ウ糖	120 分/点滴	
ان	ン か か	100mg			mg	$5\%250\mathrm{mL}$	120 万/ 尽值	
@-	フルオロウラシル bolus	250mg	250mg			ブト゛ウ糖	5 分/点滴	
3	DOILS	250mg	A	mg	mg	$5\%100 \mathrm{mL}$	9 刀/ 尽個	
4)	フルオロウラシル 持続	250mg	A	mg	mg	生食適量	46hr 持続注入	
⑤	グラニセトロン点滴バッグ	1mg	1V	1mg	1mg		15 八方流	
	デカドロン	6.6mg	1A	6.6mg	6.6mg		15 分/点額	

投与間隔≫	(下記参照)		(15分)		(2 時間)		(5分)		46 時間 (持続注入)	
投与順番≫	>	5	\longrightarrow	2	\longrightarrow	3	\longrightarrow	4	→	終了

初回 90 分1 2 回日 60 分1 3 回日以降 30 分で投与可能。	

薬品名 投与量/体表面積	投与 方法	患者投与量	Day1 (/)	Day8 (/)	···Day14	Day1 (/)
トポテシン (CPT-11) 150mg/m²	点滴	mg	\downarrow			\downarrow
アービタックス (Cetuximab) 初回 400mg/m ² 以後 250mg/m ²	点滴	mg	\downarrow	↓	2週間を1コースとする	\

アロカリス	点滴	235mg	↑			^
235mg/body		250mg				
パロノセトロン	点滴	0.75mg	↑			↑
0.75mg/body	小小伯	0.75mg	ļ		2 週間を 1 コースとする	l
デカドロン	点滴	G Gm a	↑	↑	2 週間を1コースとする	↑
6.6mg/body		6.6mg		ļ		
ネオレスタール	点滴	10m a	↑	↑		↑
10mg/body	小個	10mg				

《薬剤調製》

患者投与量との一致を確認!

	薬品名	規格	実際投与量	投与量小計	投与量合計/日	希釈液/量	投与速度/方法
	ーーーーーー トポテシン	40mg				ブドウ糖	90 分/点滴
<u>(1)</u>	トルノシン	100mg			mg	$5\%250\mathrm{mL}$	90 刀/总值
27	アービタックス	100mg	A	mg	mg	生食 250mL	下記参照/点滴
	アロカリス	235mg	1V	235mg	235mg		
3	パロノセトロン点滴バック	0.75mg	1V	0.75mg	0.75mg		30 分/点滴
	デカドロン	6.6mg	1A	6.6mg	6.6mg		30 刀/ 总面
	ネオレスタール	10mg	1A	10mg	10mg		
4	デカドロン	6.6mg	1A	6.6mg	6.6mg	生食 100mL	15 分/点滴
4	ネオレスタール	10mg	1A	10mg	10mg	生良 100mL	10 刀/ 尽個
⑤	生食	100ml	1V				30 分/点滴
6	生食	100ml	1V				下記参照/点滴
7	生食	50ml	1V				5 分/点滴

(Day1)

投与間隔》 $(30 \, \beta)$ $(30 \, \beta)$ $(5 \, \beta)$ 終投与順番》3 \longrightarrow 5 \longrightarrow 2 \longrightarrow 6 \longrightarrow 1 \longrightarrow 7 \longrightarrow 7

(Day8)

【コメント】 ②アービタックス 初回 120 分/2 回目以降 60 分

アービタックス投与終了後からトポテシン投与開始までの時間(生食⑥の投与時間) 初回 60 分/2 回目以降 15 分

◇レジメン No.05023 《大腸癌:CPT-11+S-1》

4	1
-5/	ト科

薬品名 投与量/体表面積	投与 方法	患者投与量	Day1	•••	Day14	····21	Day1
トポテシン (CPT-11) 150mg/m ²	点滴	mg	\downarrow			3週を1コースとする	\downarrow
エスワンタイホウ ※下記参照	内服	mg	\downarrow	↓ ↓	\downarrow		\downarrow

(支持療法)

アロカリス 235mg/body	点滴	235mg	↑		
パロノセトロン 0.75mg/body	点滴	0.75mg	1	3週を1コースとする	
デカドロン 6.6mg/body	点滴	6.6mg	1		

患者投与量との一致を確認!

《薬剤調製》

	薬品名	規格	実際投与量	投与量小計	投与量合計/日	希釈液/量	投与速度/方法	
\Box	①トポテシン				mg	ブドウ糖	90 分/点滴	
		100mg				$5\%250\mathrm{mL}$	90 MWIII	
	アロカリス	235 mg	1V	$235 \mathrm{mg}$	235mg			
2	パロノセトロン点滴バッグ	0.75mg	1V	0.75mg	0.75mg		30 分/点滴	
	デカドロン	6.6mg	1V	6.6mg	6.6mg			
3	生食	50mL	1V				5 分/点滴	

投与間隔≫ (30分) (90分) 投与順番≫

【コメント】

エスワンタイホウ(S-1)は処方入力。

S-1:1日2回朝・夕食後、14日投薬7日休薬

BSA \leq 1.25 m 2 : 80mg/day S-1 投与量

 $1.25 \text{ m}^2 \leq BSA < 1.5 \text{ m}^2 : 100 \text{mg/day}$

 $1.5 \text{ m}^2 \leq BSA : 120 \text{mg/day}$

◇レジメン No.05024 《大腸癌:Cetuximab 単独》 外科

薬品名 投与量/体表面積	投与 方法	患者投与量	Day1 (/)	Day1day 7	
アービタックス (Cetuximab) 初回 400mg/m ² 以後 250mg/m ²	点滴	mg	\downarrow	1週間を1コースとする	\downarrow
(支 持療 法)					
デカドロン 6.6mg/body	点滴	6.6mg	↑	1週間を1コースとする	1
ネオレスタール 10mg/body	点滴	10mg	↑	1週間を1コーへとりる	1
I	点滴	10mg	↑	1週間を1ユーへこりる	1

《薬剤調製》

	薬品名	規格	実際投与量	投与量小計	投与量合計/日	希釈液/量	投与速度/方法
1)7	アービタックス	100mg	A	mg	mg	生食 250mL	下記参照/点滴
2	デカドロン	6.6mg	1A	6.6mg	6.6mg	生食 100 ml	15 分/点滴
	ネオレスタール	10mg	1A	10mg	10mg	生食 100ml	
3	生食	100ml	1V	1V	1V	生食 100ml	30 分/点滴
4	生食	100ml	1V	1V	1V	生食 100ml	下記参照/点滴

投与間隔≫		(15分)		(30分)		(下記参照)		(下記参照)	
投与順番≫	2	→	3	\longrightarrow	1	\longrightarrow	4	→	終了

【コメント】 ②アービタックス 初回 120 分/2 回目以降 60 分

 アービタックス投与終了後の生食④の投与時間
初回 60 分/2 回目以降 15 分

◇レジメン No.05025 《大腸癌:Cetuximab+BRAF+MEK》

薬品名 投与量/体表面積	投与 方法	患者投与量	Day1 (/)	· · · Day7	Day1 (/)
アービタックス (Cetuximab) 初回 400mg/m ² 以後 250mg/m ²	点滴	mg	\	1週間を1コースとする	\downarrow
ビラフトビ 300mg/日	内服	mg	\downarrow	↓	\downarrow
メクトビ 90mg/日	内服	mg	\downarrow \downarrow	↓ ↓	↓ ↓

(支持療法)

デカドロン	点滴	6.6mg	↑		↑
6.6mg/body	11// [let	0.01116	ı	1週間を1コースとする	1
ネオレスタール	点滴	10	^	1週間で14 ハこりる	^
10mg/body	小個	10mg	I		I

《薬剤調製》

患者投与量との一致を確認!

	薬品名	規格	実際投与量	投与量小計	投与量合計/日	希釈液/量	投与速度/方法
1)7	アービタックス	100mg	A	mg	mg	生食 250mL	下記参照/点滴
2	デカドロン	6.6mg	1A	6.6mg	6.6mg	生食 100ml	15 分/点滴
	ネオレスタール	10mg	1A	10mg	10mg	生良 100mi	10 刀/ 尽個
3	生食	100ml	1V				30 分/点滴
4	生食	100ml	1V				下記参照/点滴

投与間隔≫		(15分)		(30分)		(下記参照)		(下記参照)	
投与順番≫	(2)	\longrightarrow	3	\longrightarrow	\bigcirc	\longrightarrow	4	\longrightarrow	終了

【コメント】 BRAF 変異陽性であることを確認

•	ピ	ラ	フ	\vdash	ピ	1	日	1 回	$300 \mathrm{mg}$	連	日内服
---	---	---	---	----------	---	---	---	-----	-------------------	---	-----

・メクトビ 1日2回 45mg/回 連日内服(※メクトビはなしでも可)

①アービタックス 初回 120 分/2 回目以降 60 分

アービタックス投与終了後の生食④の投与時間

初回 60 分/2 回目		

◇レジメン No.05026 《大腸癌:SIRB(アバスチン)、SIRB(ベバシズマブ BS)》 外科

薬品名 投与量/体表面積	投与 方法	患者投与量	Day1 (/)		Day14 (/)	···21	Day1 (/)
トポテシン (CPT-11) 150mg/m²	点滴	mg	\downarrow				\rightarrow
アバスチン or ベバシズマブ BS (Bevacizumab) 7.5mg/kg	点滴	mg	\downarrow			3週を1コースとする	\rightarrow
エスワンタイホウ ※下記参照	内服	mg	\downarrow	↓ ↓	\downarrow		\downarrow

(支持療法)

アロカリス 235mg/body	点滴	235mg	↑		\uparrow
パロノセトロン 0.75mg/body	点滴	0.75mg	↑	3週を1コースとする	1
デカドロン 6.6mg/body	点滴	6.6mg	↑		↑

患者投与量との一致を確認!

《薬剤調製》

				_				
	薬品名	規格	実際投与量	投与量小計	投与量合計/日	希釈液/量	投与速度/方法	
	トポテシン	40mg				ブドウ糖	90 分/点滴	
Ū	トルノシン	100mg			mg	$5\%250\mathrm{mL}$		
@-	アバスチン、ベバシズマブ BS	100mg			ma	生食 100 mL	下記参照	
(a)	DS (N VA V) BS	400mg			mg	王及 100 IIIL		
	アロカリス	235mg	1V	235mg	235mg			
3	パロノセトロン点滴バッグ	0.75mg	1V	0.75mg	0.75mg		30 分/点滴	
	デカドロン	6.6mg	1V	6.6mg	6.6mg			
4	生食	50mL	1V				5 分/点滴	

投与間隔》 (下記参照) $(30\,\%)$ $(90\,\%)$ $(5\,\%)$ 投与順番》 (2) \longrightarrow (3) \longrightarrow (1) \longrightarrow (4) \longrightarrow

【コメント】

エスワンタイホウ(S-1)は処方入力

S-1:1日2回朝・夕食後、14日投薬7日休薬

S-1 投与量 BSA < 1.25 ㎡ : 80mg/day

 $1.25 \text{ m}^2 \leq BSA < 1.5 \text{ m}^2 : 100 \text{mg/day}$

 $BSA \ge 1.5 \text{ m}^2 : 120 \text{mg/day}$

アバスチン、ベバシズマブ BS 初回 90 分/2 回目 60 分/3 回目以降 30 分

◇レジメン No.05027 《大腸癌:アバスチン+TAS102 (5&9)、ベバシズマブ BS+TAS102(5&9)》外科

薬品名 投与量/体表面積	投与 方法	患者投与量	Day1 (/)	2~5	6~14	15	16~19	···Day28	Day1 (/)
アバスチン or ベバシズマブ BS (Bev) 5mg/kg	点滴	mg	\downarrow			\downarrow		4週1コー	\downarrow
ロンサーフ (TAS102) 70mg/㎡/day ※1 下記参照	内服	mg	↓	↓		\downarrow	\downarrow	ス	\downarrow

↑ 患者投与量との一致を確認!

《薬剤調製》

	薬品名	規格	実際投与量	投与量小計	投与量合計/日	希釈液/量	投与速度/方法	
	アバスチン ベバシブッブ RC	100mg			ma	生食 100ml	※2 下記参照/点滴	
1	① アバスチン、ベバシズマブ BS	400mg			mg	生及 100mi	※2「記参照/点個	
2	生食	50mL	1V				5 分/点滴	

投与間隔≫

(※2 下記参照)

(5分)

投与順番》 (1)

 \longrightarrow

 $(2) \longrightarrow$ 終了

※1 ロンサーフ(TAS102)は処方 <i>フ</i>	人力。
TAS102:5日投薬、9日休薬を2	2回繰り返す
TAS102 投与量 70mg/㎡/day	BSA<1.07 m² : 70mg/day
	$1.07 \text{ m}^2 \leq BSA \leq 1.23 \text{ m}^2: 80 \text{mg/day}$
	1.23 m²≤BSA<1.38 m² : 90mg/day
	$1.38 \text{ m}^2 \leq BSA \leq 1.53 \text{ m}^2 : 100 \text{mg/day}$
	1.53 m ² ≤BSA<1.69 m ² : 110mg/day
	$1.69 \text{ m}^2 \leq BSA \leq 1.84 \text{ m}^2 : 120 \text{mg/day}$
	1.84 m²≤BSA<1.99 m² : 130mg/day
	$1.99 \text{ m}^2 \leq BSA \leq 2.15 \text{ m}^2 : 140 \text{mg/day}$
	BSA≥2.15 m² : 150mg/day
※2 アバスチン、ベバシズマブ BS	初回 90 分/2 回目 60 分/3 回目以降 30 分

◇レジメン No.05028 《(患者限定) 5-FU 腹腔内投与》

7.1	
$\boldsymbol{\sigma}$	1
\sim 1	~ ~ ~
	7/1-7

薬品名 投与量/体表面積	投与 方法	患者投与量	Day1 (/)	Day2	Day3 (/)
フルオロウラシル (5FU) 15mg/kg	腹腔内注入	mg	\downarrow	\downarrow	\downarrow

患者投与量との一致を確認!

《薬剤調製》

薬品名	規格	実際投与量	投与量小計	投与量合計/日	希釈液/量	投与速度/方法
	050				生食	24h 毎に交換
①フルオロウラシル	250mg			mg	$1000 \mathrm{mL}$	腹腔内注入

投与間隔≫

投与順番≫ ① → 終了

メント】				